

平成29年度
中部日本総合男女選手権大会県クラブ決定戦
兼 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県クラブ予選会 開催要項

主催 岐阜県バレーボール協会
主管 岐阜県クラブバレーボール連盟

- 1 開催期日 平成29年 5月14日(日) 開場 午前8時30分
- 2 会場 中央体育館「プラザちゅうたい」 美濃加茂市太田町1916-1 TEL:0574-26-3241
- 3 参加資格 平成29年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により、「クラブ男子」「クラブ女子」として、有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されるチームとする。
- 4 競技規則 平成29年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 5 競技方法 トーナメント戦の3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
- 6 大会試合球 本大会は男子:モルテン製(V5M5000)、女子:ミカサ製(MVA300)を使用する。
- 7 チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名の計17名以内とする。ただし、参加申し込み時には、選手は18名まで申し込むことができる。そして、試合毎にリベロプレーヤー2名を含む14名までをエントリーすることができる。なお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので記入時に十分注意すること。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。(大会当日の受付時にベンチスタッフの資格を証明する登録証又は証明書の写しを提出すること。)
注:上記受講中の者は指導者資格者と認めない。
- 8 参加料 1チーム 5,000円(大会当日受付へ納付のこと)
- 9 出場申込み JVA-MRSにて申し込む(ベンチスタッフの有資格者についても入力すること)
- 10 締切期日 平成29年4月30日(日)
(期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない。)
- 11 帯同審判 今大会は、各チーム2名の帯同審判員が必要です。
- 12 抽選会 岐阜県クラブバレーボール連盟当該役員の責任抽選とする。
- 13 代表者会議 各チーム必ず1名参加のこと。
(1) 日時 平成29年5月14日(日) 午前9時15分から
(2) 場所 プラザちゅうたい(大会本部)
- 14 その他 (1) 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを明確に判断できる位置(左胸部が望ましい)につけること。
(2) 大会申込み以外のメンバーによるスタッフ変更を申請する場合は、MRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。

- (3) チーム役員の服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・Tシャツ等の襟の無いもの・ハーフパンツ等不可。監督がジャケットを着用し、その他のチーム役員が統一された服装であれば許可される。)
- (4) 選手のユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
- (5) ユニフォームのチーム名には登録したチーム名又はそれを表す略称名であること。なお、ユニフォームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。
- (6) 大会参加者は、事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。なお、競技中の負傷については、応急処置を行うが以降の責任は負わない。
- (7) 体育館の利用の心得を十分理解して従うこと。また、ゴミについては各チームで持ち帰りのこと。
- (8) 参加チームは、競技役員の指示に従って、3～6名の補助員を選出し、線審及び点示等の任務を果たす義務を負うものとする。
- (9) 男子優勝チームは、6月11日開催の中部総合選手権大会県代表決定戦の出場資格を与える。
- (10) 男子上位2チームは、6月25日開催の天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県予選会の出場権を与える。
- (11) 女子上位1チームは、6月25日開催の天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県予選会の出場権を与える。

15 問い合わせ先	総務委員長	青山 弘司	携帯:090-5009-8949
	審判委員長	奥田 誠	携帯:090-7028-2427
	競技委員長	草田 貴弘	携帯:090-7959-7893